

課題分類	発表課題タイトル	発表課題概要
ICT	人と人をつなぐ！ 市川リンクアッププロジェクト	ソーシャルメディアを介し出会いの創出 情報知識共有化を進めることで 人の交流を進め地域活性化の具体化を促す
ICT	トランジェントタウンいちかわ	トランジェント(変り目<大量から少量 化石エネルギーから自然エネルギー>拡散 から収束)細かいネットワーク化
ICT・介護	携帯・スマホ・タブレット等による 安心で質の高い介護のシステム化 ホームヘルパー改革案	現状の介護ヘルパーの業務を携帯・スマホ・タブレット利用の情報システム化を図り、受け手の都合に振り回される状況を改善し、若い人も進んで入ってこられる介護ヘルパーシス
ICT・介護	いちかわKyousoouコンソーシャム 構想 医療・介護を核とした”まちづくり”	医療・介護環境は”地域包括ケア”に進みこの実現めざしポータルサイト・地域SNS・研修会バーチャルの組み合わせで共走(競争)共奏(協奏)共想(狂想)の仕掛けづくり
コミュニティ-	僕の/私の欲しい物を、街に届ける”窓口”の提案 この街を自分の街だと思ふ仕組み	自分の住む街(市川)にあって欲しい気持ちを受け取る窓口を作り 自らも街づくりに参画 具体化して理想の街(市川)を
コミュニティ-	いちかわ住みたい街No.1にしよう！ Miryoku いちかわ	三つのMiryoku観力(歴史・自然)看力(福祉介護)美力(環境保全・駐輪場充実)アーティスト・起業家育成プロジェクト
コミュニティ- 高齢化・福祉	{敬老の日を祝う食事会}の普及活動	介護施設で暮らす高齢者も家族と一緒に暮らしを望む。そこで左記の活動で地域の飲食店・介護事業所 NPO・ボランティアにも効果が
コミュニティ- 福祉	長寿を喜び、いつまでも安心して暮らせる町作り	マッサージ教室の開催 医療介護連携のネットワークを推進の2本立てで高齢化社会を迎えても安心できる枠組みを
コミュニティ- 経済	(仮称)いちかわ 市民生活応援団	団員は特技と活動時間を登録 有償ボランティアで特技を地域(高齢者・子育て・介護etc)に商店街・行政等と組んで地域通貨 ”してもらう”から ”してあげる”
コミュニティ- 経済	現場の力で町づくり - 私にできること -	半分仕事・半分ボランティアの気持ちで自らの技術を地域に活かす側も利益を得て行政側もコストを抑え地域の発展が進められる
コミュニティ- 音楽	MUSICサークルと高齢者のセッション	市内公民館の登録されている音楽関連サークル数は170以上 これと高齢者施設をつなぐ交流サイトを立ち上げ高齢者の笑顔あふれるセッションを
コミュニティ- 自治会	できることを皆ですぐやる魅力的街づくり	自治会活動の活性化 進んで町内巡り自治会活動、街づくり情報を提供し 住民情報も把握 其処から新たな活動を迅速に起こす事で町おこし